

”工房ポルトス”はこんなところです

人間は、信頼・安心の感情をもてる時、その環境を素直に受け容れ、開かれた心と積極的な行動で、自分の存在を充実したものにしていけるのです。”工房ポルトス”は、さまざまな障がいをもつ人たちが、信頼と安心の感情をもって交流できる”あったかい空間”を整え、個々の健康な能力（残存機能）を有効に活かし、充実した自分の存在を表現できるようにサポートすることを目指しています。



ポルトスの子ども達は、日々の学習（療育）の場で、様々な技術（課題遂行能力、精神コントロール等々）を獲得し、彼らのゆるぎない基礎能力と自分の存在感を育て上げています。そして、高学年に進むと共に、就労に向けての学習の幅を広げて行きます。そこで獲得した学習が、彼らにとって次の世界での手助けに、と願っています。



”育ちを助ける”

あわてず あせらず 少しずつ
一歩 一歩の積み重ね…

～ぼく・わたしが一人でできるように手伝って～

- ・ 指示を聞く力、実行力
（言語指示理解・遂行力・場面をよむ力等）
- ・ 目と手の協応
（設定具を使いこなす、微細動作）
- ・ 課題への意欲・興味・集中力を育む
- ・ 成功体験を積み重ねる
- ・ 注目・注視の練習
- ・ 感覚刺激の受容育成
（触・視・嗅・聴・身体感覚 受容）

